

長谷川勇紀 様 プロフィール

新潟県出身。幼小中校の教員免許取得後、民間企業で企業向け人材開発/組織開発業務に従事。

2014年、NPOカタリバに入職。高校への出張授業チームの責任者を担当。

2017年4月に福島県立ふたば未来学園高校の学校支援コーディネーターチームを立ち上げ、拠点長に就任。2017年9月には、学校の中の放課後の居場所「双葉みらいラボ」を開設。

2018年から、福島県復興教育アドバイザー（現・学びの変革推進アドバイザー）として、県全体の探究的な学びの充実に向けた戦略づくりを担う。

2021年、島根県松江市に移住し、島根県教育委員会に所属しながら、全県の高校魅力化に取り組む。

2023年より、立教大学大学院経営学専攻リーダーシップ開発コースに在学。（一財）地域・教育魅力化プラットフォームディレクター。認定NPO法人カタリバパートナー。

※（一財）地域・教育魅力化プラットフォーム（HPより抜粋）

https://c-platform.or.jp/#section_activity

地域の教育から社会を変えます。

社会に開かれた魅力ある教育の実現により、地域社会の未来に意志ある若者たちが続々と育ち、「過疎化」した地域の「魅力化」が始まり、地方への新たな人の還流が生まれていく。

地域は子どもたちが憧れる本気の大人と若者に溢れ、多様な主体が協働しながら課題解決に挑戦し、課題先進地域で起きた様々なイノベーションが拡散・伝播し日本社会全体を変えていく・・・

日本はGNH（国民総幸福度）の高い持続可能な社会づくりのモデルとなり、「課題解決先進国NIPPON」として世界に貢献していく・・・

これは、私たちが目指す、一つの未来の姿です。

隈崎島前高校の魅力化を推進してきた現在は島根県教育魅力化特命官も務める岩本悠と、全国でナナメの関係と本音の対話を20年間届けてきたNPOカタリバ代表理事の今村久美、人材育成分野のトップランナーであるリクルートキャリア初代社長の水谷智之がタッグを組み、地域の教育から社会を変えることを目指しています。

※認定NPO法人カタリバ（HPより抜粋）

<https://www.katariba.or.jp/activity/>

NPOカタリバは、学校・放課後・地域・行政など、10代を取り巻く様々な環境に、新しい手法で働きかける団体です。

NPOカタリバは、どんな環境に生まれ育っても未来をつくりだす力を育める社会を目指し、すべての10代が意欲と創造性を手にできる未来を実現しようと活動しています。

そのために私たちは、活動の核となる3つの強みを磨き続けます。

さらにすべてのスタッフが日々クレドに掲げた行動指針を実践することで、私たち自身が常に進化し、未来をつくる体現者であることを目指しています。

専門性と情熱をもったメンバーが、4つのテーマを軸に開発されたサービスを組み合わせプロジェクトを立ち上げ、10代の可能性を広げる活動に全国で取り組んでいます。